北海道地方

名前

問1　北海道の都市である根室市と札幌市の気象統計を比較すると、夏季（特に6月から8月にかけて）の根室市の日照時間は札幌市よりも著しく短いことがわかります。この要因となっている気象現象を何といいますか。（2019年 静岡県公立入試 類似）

1. やませ
2. 海霧
3. ヒートアイランド現象
4. フェーン現象

問2　北海道の北東側に面し、千島列島へと連なる海域において、冬季にシベリア沿岸から流氷が押し寄せることが大きな特徴となっている海域の名前を選びなさい。（2024年 石川県公立入試 類似）

1. オホーツク海
2. 東シナ海
3. 太平洋
4. 日本海

問3　北海道西部に位置する石狩平野は、かつて植物の遺体が十分に分解されずに堆積した「泥炭地」と呼ばれる湿地帯が広がっており、農業には不向きな土地でした。この地域において、他の土地から土を運び入れる「客土」などの土地改良が行われた結果、現在ではどのような農業が盛んに行われていますか。（2024年 徳島県公立入試 類似）

1. 大規模な機械化による水田稲作
2. 十勝平野で見られるような大規模な畑作
3. 冷涼な気候を活かしたリンゴなどの果樹栽培
4. 根釧台地で主流となっている大規模な酪農

問4　積雪の多い地域の道路で見られる、道路の上方に矢印を掲げた「固定式視線誘導柱」という標識について、その仕組みや必要とされる背景を説明したものとして適切なものはどれですか。（2021年 兵庫県公立入試 類似）

1. 道路の端（路肩）の位置を高い場所から指し示すことで、地面が雪に覆われた状態でも車道の範囲を知らせる仕組み。
2. 地吹雪による視界不良を防ぐために、道路脇に設置された防雪柵が作動する範囲を運転者に伝える仕組み。
3. 雪の重みによる路面の変形を確認するため、道路の測量地点を高い位置から特定しやすくする仕組み。
4. 路面が凍結しやすい場所に設置され、気温が一定以下になると矢印が自動的に発光してスリップ注意を促す仕組み。

問5　北海道の根釧台地にある別海町と、内陸の盆地に位置する旭川市の夏の気候を比較した際、別海町に見られる特徴と、それに関連した土地利用の様子を述べた文として正しいものはどれですか。（2016年 大分県公立入試 類似）

1. 旭川市よりも夏の気温が高く、日照時間が長いため、広大な土地を利用した稲作や畑作が盛んに行われている。
2. 旭川市に比べて夏の気温が明らかに低く、沿岸部から広がる濃霧の影響を受けやすいため、多くの土地が牧草地として利用されている。
3. 旭川市に比べて冬の積雪量が圧倒的に多いため、冬の間の産業として酪農ではなく林業が中心となっている。
4. 旭川市に比べて降水量が極端に少なく、夏は干ばつに見舞われやすいため、大規模なダムと灌漑施設を利用した酪農が行われている。

問6　北海道東部の根釧台地における気候の特徴と、それに関連した農業の様子について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2016年 群馬県公立入試 類似）

1. 夏の気温が非常に高く日照時間が長いため、広大な土地を利用して本州と同じような二毛作による野菜の生産が行われている。
2. 太平洋側に位置するため冬の降雪量は比較的少ないが、冷え込みは非常に厳しく、広大な牧草地帯を活用した酪農が盛んである。
3. 年間を通じて降水量が極端に少なく、乾燥した土地に適したブドウやオリーブなどの果樹栽培が地域経済の中心となっている。
4. 日本海側に位置するため冬は大量の降雪があり、その豊富な雪解け水を利用した大規模な稲作地帯が形成されている。

問7　夏の北海道東部の太平洋沿岸では、濃霧（海霧）が発生しやすいため、8月の日照時間が約127時間にとどまる釧路のように、札幌（約171時間）と比較して日差しが遮られる傾向があります。この濃霧を発生させる要因となる、北海道の東側を南下する寒流の名称を次の中から選びなさい。（2021年 茨城県公立入試 類似）

1. 対馬海流
2. 日本海流（黒潮）
3. リマン海流
4. 千島海流（親潮）

問8　北海道東部の根釧台地に位置し、夏に濃霧が発生しやすい冷涼な気候を生かして大規模な酪農が行われており、農業産出額の大部分を乳用牛が占めている自治体はどれか。（2025年 青森県公立入試 類似）

1. 別海町
2. 新篠津村
3. 夕張市
4. 北見市

問9　北海道の工業において、食料品工業が製造品出荷額の約3割を占める最大の製造業部門となっている背景を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2018年 三重県公立入試 類似）

1. 電力供給が安定しており、大規模な電力を必要とする金属の精錬や基礎化学品の製造に向いているため
2. 広大な土地や豊かな海から得られる農水産資源が豊富であり、原材料の調達が容易であるため
3. 高度な技術力を持つ労働力が集中しており、自動車や精密機械などの組み立て工場が密集しているため
4. 原材料を海外から輸入し、消費地である関東地方に近い港湾部で加工・輸送するのに適しているため

問10　北海道で行われている酪農について、生産された生乳の利用や流通に関する説明として最も適切なものを選んでください。（2016年 三重県公立入試 類似）

1. 大消費地である関東地方から遠いため、生乳の多くはバターやチーズなどの加工用として利用されている
2. 大消費地である札幌市に近い地域の農業であるため、生産された生乳のすべてが飲用牛乳として市内で消費される
3. 熱帯地方で見られるようなプランテーション形式で、輸出を目的とした大規模な粉ミルク生産が行われている
4. 冬の寒さが厳しいため、冬季は家畜の飼育を停止し、夏季のみ乳製品の生産が行われている

問11　北海道に古くから居住し、自然を敬う独自の文化や独自の言語を持っている先住民族を何と呼びますか。最も適切な名称を選択してください。（2026年 愛知県公立入試 類似）

1. ラテン民族
2. モンゴル民族
3. アイヌ民族
4. スラブ民族

問12　日本の地方別統計において、北海道地方は耕地面積が極めて広い一方で、農家数は他地方と比較してそれほど多くありません。この「農家数に対する耕地面積の割合が非常に高い」という状況が、北海道の農業経営にどのような影響を与えているか、正しく説明しているものはどれですか。（2019年 高知県公立入試 類似）

1. 土地の生産性が低いため、農業を営む世帯が減少し、耕作放棄地が最も多くなっている
2. 農家一戸あたりの土地が狭すぎるため、複数の農家が共同で土地を管理している
3. 労働力が余っているため、機械を使わずに手作業による丁寧な栽培が行われている
4. 一戸あたりの作業範囲が広いため、生産効率を高める機械化が不可欠となっている